

(件名) 鹿児島県議会議員の政務活動費の領収書等の議会ホームページでの公開等を求める陳情

(陳情の趣旨)

- 1 鹿児島県議会議員に交付される政務活動費については、「鹿児島県議会の政務活動費の交付に関する条例」により、議員は毎年度の政務活動費の支出にかかる収支報告書と領収書等を議長に提出しなければならないこと、何人も議長に対し提出された収支報告書・領収書等の閲覧を請求できること、が定められています。
- 2 しかしながら収支報告書と領収書等の閲覧は、紙ベースで閲覧することしかできないため、県民が閲覧するには平日の昼間に議会に赴かなければなりません。また、領収書等は膨大なため、写しの交付を受けて持ち帰ろうとする県民は1枚あたり10円の費用を支払わなければならない、全部の領収書の写しを入手するには場合によっては10万円を超える費用が必要になります。また、請求のつど写しを作成する事務職員の負担も無視できません。こうした不十分な制度が、議会へのアクセスを事実上阻害し、政務活動費の不正の温床を作っています。政務活動費の不正が発覚した富山市議会をみても、領収書の写しを誰もが容易に入手することができる制度が整っていれば、あれほど組織的で悪質な政務活動費の不正は防げたと考えます。
- 3 政務活動費の使途を、真に県民に向けて透明なものにするためには、県民が、いつでも安価かつ容易に、政務活動費の使途の情報を得られることが不可欠です。そのためには、議長に提出された収支報告書と領収書等を議会のホームページで公開し閲覧できるようにすることが必要です。  
一方、収支報告書・領収書を議会ホームページで公開する自治体は、加速度的に増加しています。平成27年9月の段階では、都道府県、政令市、中核市のうち領収書等をホームページ公開している議会は大阪府、高知県、函館市の3自治体にとどまっていたましたが、その後兵庫県、大阪市、京都市、神戸市、大津市、西宮市が平成27年度分からホームページ公開を実施しており、その後さらに宮城県、富山県、奈良県、徳島県、横須賀市がホームページ公開を決定しています。領収書等のホームページでの公開は、政務活動費情報の公開に不可欠です。
- 4 以上の理由により、一日も早く、収支報告書・領収書等の議会ホームページでの公開を実現すべきです。

【陳情の要旨】

政務活動費の支出にかかる収支報告書と、これに添付して提出される領収書等を、議会のホームページで公開してください。

(件 名) 原発事故時の妊産婦・乳幼児・児童の優先避難について

(陳情の趣旨)

原発事故時、放射能被ばくに対して妊産婦・乳幼児・児童は、より大きな影響を受けます。PAZ圏以外でも、優先避難を検討していただきたい。  
以上の趣旨に基づき、下記事項を陳情します。

記

PAZ圏以外でも妊産婦・乳幼児・児童の優先避難を検討することを求める。

(件 名) 鹿児島県議会基本条例について

(陳情の趣旨)

労働時間や医療問題が難航していた事で、県議会議員への相談及びメールでの申し入れを行いました。結果は、議員の資質を疑う回答や返信のない状況で、鹿児島県議会基本条例の効力のない対応に驚きをおぼせませんでした。

県民から選ばれた議員が、倫理を欠いた対応をとり、何ら処罰や是正が促されない仕組みである事は、県民にとって最大の損失であり、改変・補足の重要性を問う問題と考えます。

県民の安心できる議会作りの観点や信頼がおける議会作りの観点から、鹿児島県議会基本条例が県全体に効果を齎す条例への改正を求めます。